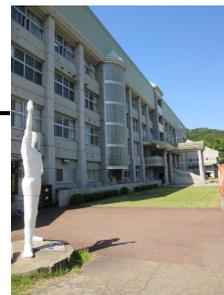




浦川原中学校だより — おおらかに、たくましく生きぬく生徒 —

きずな



重点目標

- (1) 自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2) 豊かな心と主体的に生きる力を育てる特別活動・部活動の充実
- (3) 将来の生き方を考えさせる体験活動の充実
- (4) 地域とともに歩む学校の実現に向けた、家庭や地域との連携強化

第2号 令和3年5月17日発行

令和3年度 学校経営方針

校長 ■■ ■■

ゴールデンウィークが明けた5月6日(木)、県立大湊水と森公園までの16kmの道のりを、1年生から3年生までの縦割班活動として、上級生は下級生を励まし、下級生は上級生を敬いながら、見事誰一人脱落することなく、歩ききることができました。大変にすがすがしい初夏の一日となりました。

さて、令和3年度がスタートして1ヶ月が経ちますが、教職員は、朝も夜も、休日もなく、教育活動を進め、生徒一人一人の夢や希望、幸せの実現に向け、精一杯努力してくれているものと感じております。

ここで、令和3年度の学校経営方針を説明させていただきます。

1 教育目標

- おおらかに、たくましく生きぬく生徒

2 重点目標

- (1) 自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2) 豊かな心と主体的に生きる力を育てる特別活動・部活動の充実
- (3) 将来の生き方を考えさせる体験活動の充実
- (4) 地域とともに歩む学校の実現に向けた、家庭や地域との連携強化

3 目指す生徒像

- (1) 夢や志をもち、挑戦し、学び続ける生徒
- (2) 感謝の気持ちをもち、他とかかわり、思いやる生徒
- (3) 命を尊ぶ心をもち、自己を鍛え、律する生徒
- (4) ふるさとを愛し、地域に誇りをもつ生徒

4 経営方針

- (1) 生徒が元気に登校し、諸活動に生き生きと取り組む学校を目指します。
 - 全ての生徒は、成長したいという気持ちをもっています。その気持ちに応えられるよう、私たち教職員は全力で生徒を支援していきます。
 - ① 生徒を共感的に理解し、受容的な態度で接し、生徒が素直に相談できる関係をつくります。
 - ② 生徒の理解度や躡きを十分に把握し、分かる授業、個に応じた授業を心がけます。
 - ③ 共感的な人間関係を構築し、生徒一人一人の自己有用感を高める特別活動(学校行事、学級活動・生徒会活動などにおける直接体験活動)、部活動経営等の工夫に力を注ぎ、学力だけの物差しではかれない、生徒自身の良さに気付き、互いを認め合う集団づくりを心がけます。
 - ④ 人権教育、同和教育を中核とした学校づくり、学級づくりを推進します。
- (2) 保護者や地域に信頼され、安心して子どもを任せられる学校を目指します。
 - 地域の中の学校として、地域に開かれた学校として保護者や地域から信頼され、協力される学校を目指します。
 - ① 子供の成長の姿や課題を保護者・地域と共有し、連携を図りながらより良い成果を生み出すよう努力します。
 - ② 保護者の声を丁寧に聞き取り、苦労や悩みを受け止め、協力体制や信頼関係を築くよう努力します。
 - ③ 保護者、地域の方や来客へは、爽やかな挨拶の見本を示すとともに、丁寧な対応を心がけます。
- (3) 信念と情熱をもって教育に当たる学校づくりを目指します。
 - 教師が生徒のモデルとなるよう、言動で生徒に模範を示します。
 - ① 教師自らが人権感覚を磨き、自身の言葉や行動を振り返ります。
 - ② 学校の主人公は生徒、教育の主人公は教職員という意識を常に持って教育活動に当たります。

冒頭、「教職員は皆、良く頑張っている」と申しましたが、時には保護者の皆様に不安や不満を感じさせる場面もあるかも知れません。どのような時にも、子供の成長を願う気持ちは学校も保護者も変わるものではありません。教職員一同、生徒の心に火を灯し、一人一人の夢や希望、幸せの実現に向け、精一杯努力する所存でおりますので、胸襟を開き、本音で話し合うことをとおしてより良い解決、改善を図っていければと考えております。学校・家庭・地域の三者が「全ての子供たちのために」同じ方向に向かって歩んでいけますよう、御理解、御協力をお願い申し上げます。

令和3年度 浦川原中学校グランドデザイン



教育目標 おおらかに、たくましく生きぬく生徒

重点目標

- (1) 自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実。
- (2) 豊かな心と主体的に生きる力を育てる特別活動・部活動の充実。
- (3) 将来の生き方を考えさせる体験活動の充実。
- (4) 地域とともに歩む学校の実現に向けた、家庭や地域との連携強化。



目指す生徒像

- 夢や志をもち、挑戦し、学び続ける生徒
- 感謝の気持ちをもち、他とかかわり、思いやる生徒
- 命を尊ぶ心をもち、自己を鍛え、律する生徒
- ふるさとを愛し、地域に誇りをもつ生徒

- 地域と連携した活動の充実
- オール浦川原あいさつ運動
 - チャレンジウォーク
 - 地域行事への参加・参画
 - ・うらがわら祭り
 - ・うらスポマラソン大会
 - ・うらがわら書あかりフェスタ 等
 - 地域に貢献する活動
 - ・福祉ボランティア活動
 - ・いきいきフェア参加



夢・志チャレンジスクール事業

- 夢と志をもつ生徒の姿
- 自分の在り方や生き方を見つめながら、目標に向かって粘り強く努力、挑戦し続ける生徒
 - 様々な他者と進んでかかわり、互いの立場や考えを尊重して、考え、行動する生徒

- 学区の保育園、小学校との連携
- オール浦川原あいさつ運動
 - 保育実習
 - 学校運営協議会 等

自主独往

- 「夢」と「志」を育む場
- 「地域の達人に学ぶ会」
 - うらがわら祭りの企画・運営
 - うらがわら書あかりフェスタ
 - 浦川原の魅力発信活動
 - 浦中花いっぱい運動

学力向上プロジェクト 授業改善、学びのサイクル

目指す成果

- 基礎力テストで「おおむね理解・定着している」と判断できる生徒が70%以上
- Web配信問題の結果が県平均以上
- 学び合い学習で理解が深まった、新しい考えがもてた生徒が80%以上
- 家庭学習を1時間以上している生徒が50%以上

具体的な取組

- 1 「分かる授業」づくりに向けた授業のUD化の推進
 - ・授業のねらいや流れの提示
 - ・まとめ、振り返りを位置付けた授業
- 2 生徒が疑問や不確かさを感じる課題の設定と、自分の立場や考えを明らかにする時間や場の確保
- 3 学びのサイクル(予習・授業・復習)に向けた授業に生きる課題の提示
- 4 家庭との連携を図る重点期間の設定

人間関係向上プロジェクト 居心地の良い学級・学校づくり

目指す成果

- 「あいさつ3観点」を意識し、実践できた生徒が80%以上
- 自分の意見や考えを他者に伝えることができた生徒が80%以上
- 相手の立場や気持ちを考えながら行動することができた生徒が80%以上
- 学校生活に満足であるとする生徒が80%以上

- 1 小中連携や生徒会活動による「あいさつ3観点」の意識向上に向けた取組の実施
- 2 オール浦川原あいさつ運動の推進
- 3 振り返りや話し合い活動の充実
 - ・学び合いの中での話し合いルールの徹底
 - ・体験活動等の充実とソーシャルスキルトレーニングの推進
- 4 教育相談体制の充実
- 5 人権教育、同和教育を中核とした学校づくりの推進

健康体力向上プロジェクト いきいき気力・体力

目指す成果

- 規則正しい生活(学校生活・学習・部活動)を送っている生徒が80%以上
- メディアマネジメントについて、家庭内で約束を決めて取り組んだ生徒が70%以上
- 体力テストの結果に改善・向上が見られた生徒が80%以上

- 1 基本的な生活習慣の確立に向けた小中が連携して実施する学校保健委員会の実施や、保健だより、食育だよりによる啓発
- 2 学校保健委員会で決めた「我が家のメディア使用ルール」の定着
 - ・メディアマネジメント週間の実施
- 3 PDCAサイクルを活用した行事や部活動の工夫と充実
- 4 体力テストを活用した体づくりや体力づくり運動の実施

浦川原小学校との連携 共通取組プラン「学力向上部会・社会性向上部会・健康体力向上部会」

コミュニティ・スクールを生かし、地域とともに歩む学校づくりを推進

■ チャレンジウォーク

5月6日(木)に、快晴の天候の下、チャレンジウォークを実施しました。大瀧水と森公園までの片道約16.4km、序盤の朔日峠がかなりきつい道のりでしたが、往路は全員が完歩することができました。班で声を掛け合い、励まし合う姿があらこちらで見られ、昼食やレクリエーションをとおして学年の垣根なく交流を深めることもできました。公園内でのレクリエーションでは、4時間以上歩いたとは思えない体力で、大縄跳びに挑戦していました。復路は、やや疲れた様子が見られましたが、無事に浦川原に戻ってくることができました。当日は、PTA地区活動の方々から、道中の見守りやチェックポイントでの確認に協力していただきました。多くの方に支えられ、大成功に終わった今年度のチャレンジウォークでした。



■ 学校保健委員会

4月27日(火)に、PTA保健厚生部の方々から企画・運営していただき、学校保健委員会を行いました。今年度は、上越少年サポートセンター少年警察補導員の■■■■様を講師に迎え、「インターネットを安心して安全に使うために」の演題で、インターネットに関わるトラブルを紹介していただいたり、メディアとの上手な付き合い方についてアドバイスしていただいたりしました。ネット依存については、生活の乱れはすぐに解決できないことから、特に気を付けてほしいとのことでした。講演後には、親子や友人と家庭でのメディア・ルールについて話し合い、「我が家のメディアルール」を決めました。今年度はこのルールを基に取組を進めます。正しく、上手にメディアと付き合い合っていけるよう、各御家庭でも御指導をお願いします。



■正副級長任命

4月22日(木)の全校朝会で、各学級の正副級長の任命式を行い、校長先生から各自に任命状が渡されました。各学級の正副級長からは、「率先してクラスを引っ張っていきたい」「誰もが居心地のよい学級を作っていきたい」と決意が述べられました。学校生活の基盤は人間関係であり、学級です。正副級長を中心に力を合わせ、より良い学級を築いていってほしいです。



1	A	級長	■■ ■■	副級長	■■ ■■
2	A	級長	■ ■	副級長	■■ ■■
3	A	級長	■■ ■■	副級長	■■■■■■

■学校運営協議会委員の皆様の紹介～よろしくお願ひします～

4月26日(月)に今年度1回目の学校運営協議会が行われました。学校運営協議会は、学校と保護者、地域住民との間の信頼関係を深め、学校運営の改善、児童生徒の健全育成を目的に設けられている機関です。中学校は浦川原小学校と共に、下の表のような体制(敬称略)で活動を進めています。小中学校の教育活動をはじめ、小中連携の取組や、学校と地域をつなぐ活動を共に推進していただきます。1年間よろしくお願ひいたします。

会長	■■ ■■	副会長	■■ ■■		
委員	■■ ■■	■■ ■	■■ ■■	■■ ■■	■■ ■■
	■■ ■	■■ ■	■■■■■■	■■ ■■	■■ ■■
	■■ ■■				

■6月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	火		16	水	地区陸上大会2日目
2	水	耳鼻科検診	17	木	
3	木	生徒朝会 尿検査(2次)	18	金	
4	金	テスト前学習会① テスト前部活動休止(~9日)	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	地区各種大会1日目 学校預り金再振替日
7	月		22	火	
8	火	テスト前学習会②	23	水	眼科検診
9	水	第1回定期テスト1日目	24	木	生徒朝会
10	木	第1回定期テスト2日目 学校預り金振替日	25	金	地区各種大会2日目
11	金	地区大会壮行式	26	土	地区各種大会3日目
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月		29	火	専門委員会
15	火	地区陸上大会1日目	30	水	

【お知らせ】 生徒の活躍、学校の様子をホームページで紹介しています。是非、御覧ください。
上越市立浦川原中学校

〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

URL <http://www.uragawara.jorne.ed.jp/>